

か 勃発するものをして起らしめよう。その時彼等の目も醒める時である。

### 呆れ返つた調停團

一ヶ月もかゝつてあれだけの仕事とは  
サテ毛 有能な士よ!!

### 調停團最後の案のからくりと 調停團の内幕

難しき物入りで調停團といふ大一座を組織してあの藝当では、何人も呆然とせざるを得ない。  
然しコレを以て調停團の中に正義の士が無かつたと考へてはならぬ。資本家側と見ゆる、人々の中にもコノ案には甚だしく不満を懐いてゐる数人があつた。然しコノ人々は天野一派の頑迷自る策士と空想を説得するには余りに力が弱かつた。  
然らば天野一派の頑迷自る策士とは何ぞや。コノ月末で争議團は総崩れになる。モウ一度突張つて見よう。コノ種の空想みはこれまでに幾回もなされ返へた。  
そしてその都度予想は裏切られ争議團は総崩れだが結果は益々強固になり、諸所の出勤率も増加してゐる。  
今度の調停團は多勢自るが故に複雑であつた復雜なるが故に無力であつた。今やこの調停團の分解作用が起りつゝある。

而して、三十日時限は加藤七郎氏を介して、到底云々の力では及びませんからと称して、調停團の無能を断りに来た。  
調停不成立の原因は何処にあつたか、調停決裂か、調停妨害か!! 妨害者は將良して何人なりや? 賢明なる市民諸君の批判に俟つ!!

### 争議團の決意と 市民諸君の溢る同情

我等の態度は争議發生當時より寸毫も變りはない。我々は益々進化した。彼れ天野の最後の反省を見るまで断じて矢を引くものではない。  
今や八方より調停者が現はれてゐる。然し我々の人々は彼の漢返市長等の如き不誠意の人々ではないことを認める我々は調停者の何人たるを問はぬ。只冀くば公正なり!!  
式千七百名を以て組織する促進聯盟の活動は日と共に發展してゐる。然して争議團が奉行せる、行商隊は、實に蒙破らしい賣上を示してゐる。これ偏へに市民諸君が如何に争議團に對して厚意を有せらるかの証明であつて、我等は熱誠以て感謝すると共に、この市民諸君の聲援に對しても断じて見逃しを態度を怠らざることを誓ふ。  
争議團の意気は日と共に軒昂なり、生徒が窮迫すればする程團員の血は火と燃へる。我々のこの憤激の炎は、何物かを燒きつくすやあらう。

大正十五年七月一日  
日本樂器争議團本部